

単 独

2026年度施行

見積用

人孔蓋修繕工事（その２） 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町

工事設計説明書

1. 工事名称 人孔蓋修繕工事（その2）
2. 工事概要 マンホール工 一式， 付帯工 一式
3. 工事期間 令和 8 年 10 月 9 日 ～ 令和 9 年 1 月 29 日
4. 仕 様 書 別 紙 参 照

特記仕様書

1. 適用

本特記仕様書に定めのない事項については、北海道建設部土木工事共通仕様書及び下水道土木工事必携（以下、共通仕様書等という）の規定によるものとするが、本特記仕様書と内容が相違する事項については、本特記仕様書によらなければならない。

1.1 土木工事積算基準

本工事の設計図書は、『芽室町土木関係工事等積算要領』に基づき作成している。特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定める標準工法・標準機種で積算している。ただし、これは、請負人の任意施工を拘束するものではない。

適用工種区分は、下水道工事（２）とする。

1.2 数量

本工事の数量算出は、北海道建設部が制定した土木工事数量算出要領に基づき作成している。

設計変更に際しては、設計変更図書の作成（設計変更図面及び工事数量の算出）を行わせることがあり、これに従わなければならない。

2 工事計画

2.1 一般

工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を工事監督員に提出しなければならない。

2.2 施工計画

施工計画書には、原則、次の事項を記載しなければならない。また、工事監督員が記載された事項以外の内容について補足を求めた場合には、追記するものとする。工事完成時には、実施内容を朱書きし、計画と実施を対比させ提出しなければならない。

- ① 工事概要
- ② 計画工程表
- ③ 現場組織表（施工体系図を含む）
- ④ 主要資材
- ⑤ 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- ⑥ 施工管理計画（工事監督員の立会、段階確認の内容及び時期、品質、出来形、写真管理等含む）
- ⑦ 緊急時の体制及び対応
- ⑧ 安全管理（安全訓練等の実施計画を含む）
- ⑨ 交通管理（資材等の過積載防止対策を含む）
- ⑩ 環境対策
- ⑪ 現場作業環境の整備
- ⑫ 建設副産物の適正処理計画

- ⑬ 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画
- ⑭ 社内検査
- ⑮ その他仕様書に規定する事項、工事監督員の要求する事項、請負人が必要とする事項

2.3 工事工程に対する条件

本工事箇所周辺での道路工事等がある際には十分注意し、最小限の通行規制にて施工しなければならない。また、関係者と工程に関する協議を行い、施工しなければならない。施工箇所は交通量が多いため、人孔設置後に舗設前で交通規制解除すると、砂利等の飛散や段差による交通事故が懸念されることから、人孔設置後は即日舗設し、安全を確保しなければならない。

2.4 施工管理

施工管理に関する出来形管理基準及び品質管理基準等は共通仕様書等に準じるものとし、これによらない場合については、工事監督員と協議しなければならない。

3. 資材

3.1 使用資材

工事により使用する資材については、品質規格証明書等にて適宜確認し、結果を報告するものとし、不良品を使用することのないよう最善の注意を払わなければならない。なお、品質規格証明書等が必要な資材については、JIS・JSWAS 規格品以外のものとする。

3.2 残土処理

工事により発生する残土については、監督員が指定する残土置場に運搬するものとする。また捨土・採土を行う際は、事前に工事監督員と協議し行わなければならない。

4. 用地

4.1 工事用地

工事に伴い道路敷地と接する用地の境界において、土地所有者との紛争を防止するため、工事着手前に土地所有者毎に施工箇所の確認をしなければならない。工事に伴い所有境界の石杭が支障となる際は、所有者又は代理人等の立会を求め石杭の控えを設置し、一時撤去の承諾を得なければならない。工事終了後には速やかに所有者又は代理人等の立会のもと石杭を埋設するものとする。また、状況等について写真撮影、打合せ簿作成等を行いトラブルのないよう最善の注意を払わなければならない。工事の施工上必要な土地等を第三者から借用等したときは、その土地等の所有者との間の契約を遵守し、その土地等の使用による苦情又は紛争が生じないよう努めなければならない。なお、請負人は、これに生じる負担と責任を持つものとする。

4.2 支障物件

工事着手前に電柱・電話柱等及び地下埋設物の調査を行い、工事に支障となる物件については、各管理者と移設等の措置又は保安対策等の措置の協議を行わなければならない。工事に伴い予期しない支障埋設物・埋設物等が確認された際は、速やかに工事監督員に報告し協議しなければならない。

5. 安全衛生管理

5.1 安全管理

1. 施工に当たって、所轄警察署・消防署等公共機関と打合せを行うとともに、申請等が必要となる際は速やかに行わなければならない。
2. 常に交通法規を遵守し歩行者や車両等に十分配慮しなければならない。

3. 安全・訓練等の実施に当たっては、労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育等行い万全を期さなければならない。
4. 工事に伴う交通規制に万全を期し、国道・道道・町道の利用者に十分配慮し施工しなければならない。
5. ガソリン、塗料等の可燃物の周辺では火気の使用を禁止し、周辺の整理に努めなければならない。

6. 提出図書

6.1 提出図書

提出図書は下記の通りとし、遅滞なく提出しなければならない。工事報告書については、電子データを CD-R 又は DVD-R に収め提出すること。提出する CD-R 又は DVD-R は、最新のウィルス情報にアップデートされたウィルス対策ソフトを利用し必ずウィルスチェックを行い提出すること。なお、提出する電子データの形式等については、監督員と協議し、従わなければならない。

名 称	部数	備考
着工届	1	契約後速やかに
工事工程表	1	契約後速やかに
現場代理人等指定通知書	1	契約後速やかに
施工計画書	1	契約後速やかに
施工体制台帳	1	契約後速やかに
使用資材確認・承諾書	1	使用前
工事施工協議簿	1	指示・承諾・協議・検査・確認時
完成届	1	完成後速やかに
工事報告書（履行報告、品質管理、出来形管理、工事写真、廃棄物管理表（写）、竣工図、再資源化等報告書、その他）	1	完成後速やかに
工事受渡書	1	完成検査後速やかに
その他	1	その他工事監督員が求めたもの

7. 施工

7.1 施工に関する仕様

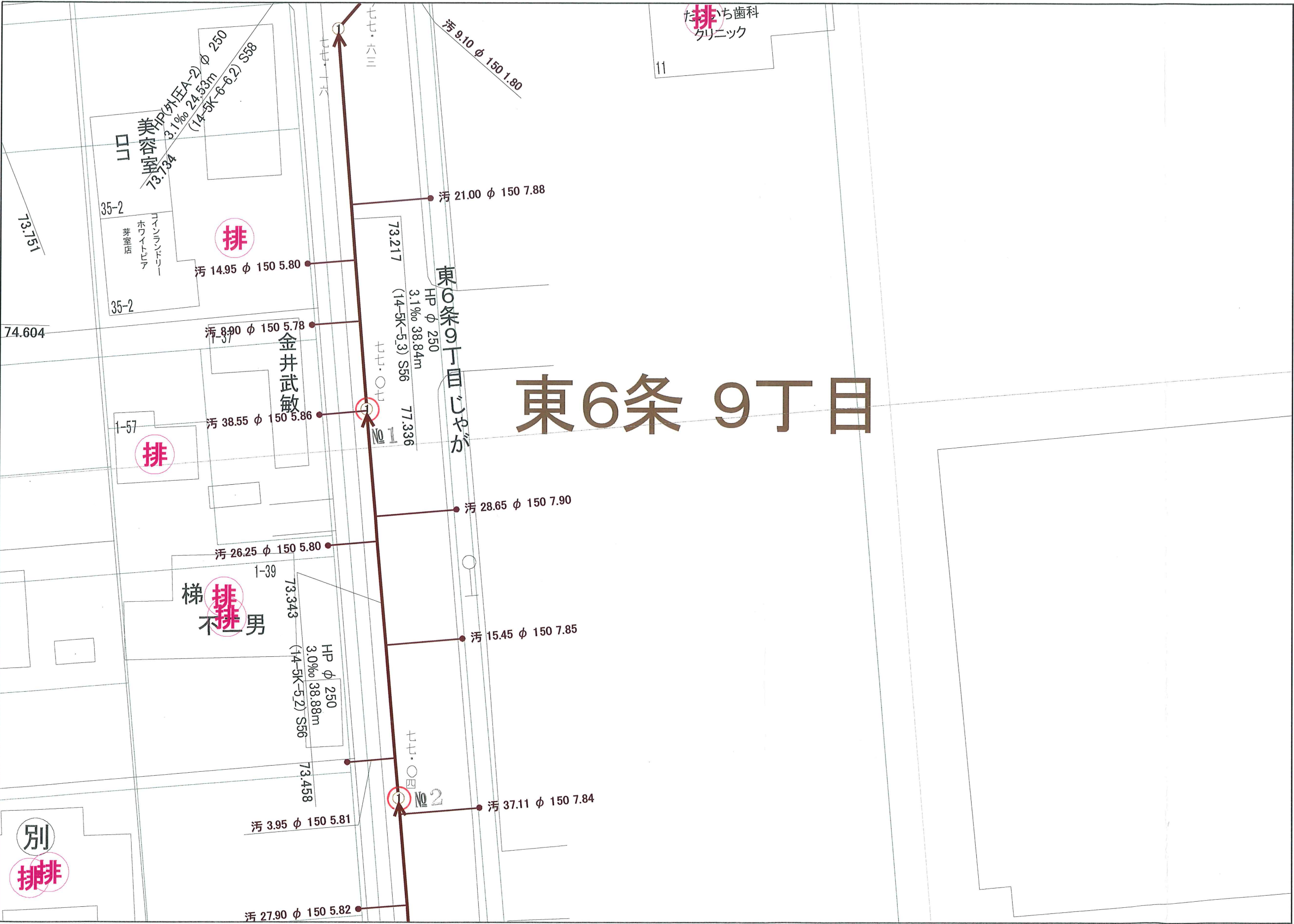
各種施工に関する項目については、共通仕様書等に準じるものとし、これによらない場合については、工事監督員と協議しなければならない。

7.2 人孔に関する仕様

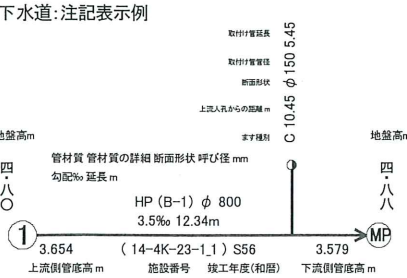
人孔の高さ調整は、高さ調整用の緊結構造・枠変形防止部材及び高流動性無収縮早強モルタル等を用いて施工しなければならない。また、人孔設置及び高さ調整後は即日舗設若しくは仮設舗装を実施し、道路通行規制解除しなければならない。

位 置 図

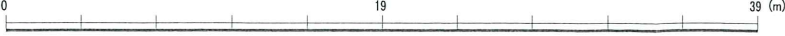
芽室町上下水道台帳図



凡 例			
上 水 道：管 路			
記 号	名 称	記 号	名 称
	配水管φ200未満		排水管
	配水管φ200以上		消火栓管
	導水管		仮設管その他
	送水管		
上 水 道：弁 栓・そ の 他			
記 号	名 称	記 号	名 称
	仕切弁(全開)		防火水槽
	仕切弁(全閉)		
	仕切弁(調整)		
	消火栓(地上式)		
上 水 道：管 種			
記 号	名 称	記 号	名 称
DKP	ダクタイル鋳鉄管(K)	VWP	硬質塩化ビニル管
DAP	ダクタイル鋳鉄管(A)	PP	ポリエチレン管
GX	ダクタイル鋳鉄管(GX)	Pe	ポリエチレン管
DCIP	ダクタイル鋳鉄管	ACP	石綿セメント管
SGPW	水配管用亜鉛メッキ鋼管	HP	ヒューム管
STK	一般構造用炭素鋼管		
STPG	圧力配管用炭素鋼管		
SUS	ステンレス鋼管		
下 水 道：管 渠 材 質			
PRP	リブ付硬質塩化ビニル管	RP	ロール圧鉄筋コンクリート管
VU	硬質塩化ビニル(VU)	CIP	鋳鉄管
VP	硬質塩化ビニル(VP)	DCIP	ダクタイル鋳鉄管
HP	遠心力鉄筋コンクリート	FRPM	強化プラスチック複合管
	鉄筋コンクリート管	PEP	ポリエチレン管
RC	推進用鉄筋コンクリート	STK	鋼管
	現場打鉄筋コンクリート	X	その他
HRC	高強度鉄筋コンクリート(HRC)	Z	不明
BOX	ボックスカルバート		
下 水 道：管 渠・取 付 管 表 示 例			
汚 水		雨 水	
	幹線管渠		幹線管渠
	枝線管渠		枝線管渠
	ます・取付管		ます・取付管



出図年月日： 2026/09/03



※ この図面は参考図ですので現地で確認してください

芽室町役場 水道課

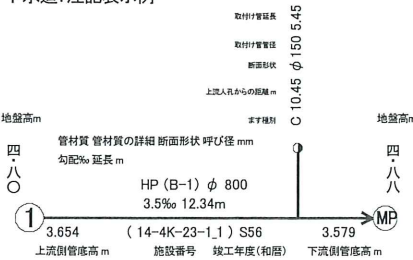
芽室町上下水道台帳図

(株)美同工業
(株)樋口電気工業
芽室ヤード



凡 例			
上 水 道：管 路			
記 号	名 称	記 号	名 称
	配水管 φ200未満		排水管
	配水管 φ200以上		消火栓管
	導水管		仮設管その他
	送水管		
上 水 道：弁 栓・そ の 他			
記 号	名 称	記 号	名 称
	仕切弁(全開)		防火水槽
	仕切弁(全閉)		
	仕切弁(調整)		
	消火栓(地上式)		
上 水 道：管 種			
記 号	名 称	記 号	名 称
DKP	ダクタイル鋳鉄管(K)	VWP	硬質塩化ビニル管
DAP	ダクタイル鋳鉄管(A)	PP	ポリエチレン管
GX	ダクタイル鋳鉄管(GX)	Pe	ポリエチレン管
DCIP	ダクタイル鋳鉄管	ACP	石綿セメント管
SGPW	水配管用亜鉛メッキ鋼管	HP	ヒューム管
STK	一般構造用炭素鋼鋼管		
STPG	圧力配管用炭素鋼鋼管		
SUS	ステンレス鋼管		
下 水 道：管 渠 材 質			
PRP	リブ付硬質塩化ビニル管	RP	ロール圧鉄筋コンクリート管
VU	硬質塩化ビニル(VU)	CIP	鋳鉄管
VP	硬質塩化ビニル(VP)	DCIP	ダクタイル鋳鉄管
HP	遠心力鋳筋コンクリート	FRPM	強化プラスチック複合管
	鉄筋コンクリート管	PEP	ポリエチレン管
RC	推進用鉄筋コンクリート	STK	鋼管
	現場打鉄筋コンクリート	X	その他
HRC	高強度鉄筋コンクリート(HRC)	Z	不明
BOX	ボックスカルバート		
下 水 道：管 渠・取 付 管 表 示 例			
汚 水		雨 水	
	幹線管渠		幹線管渠
	枝線管渠		枝線管渠
	ます・取付管		ます・取付管

下水道：注記表示例

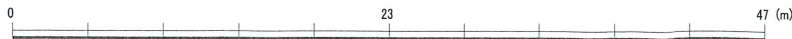


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。
(承認番号 平26情使-第1307号)

1:467

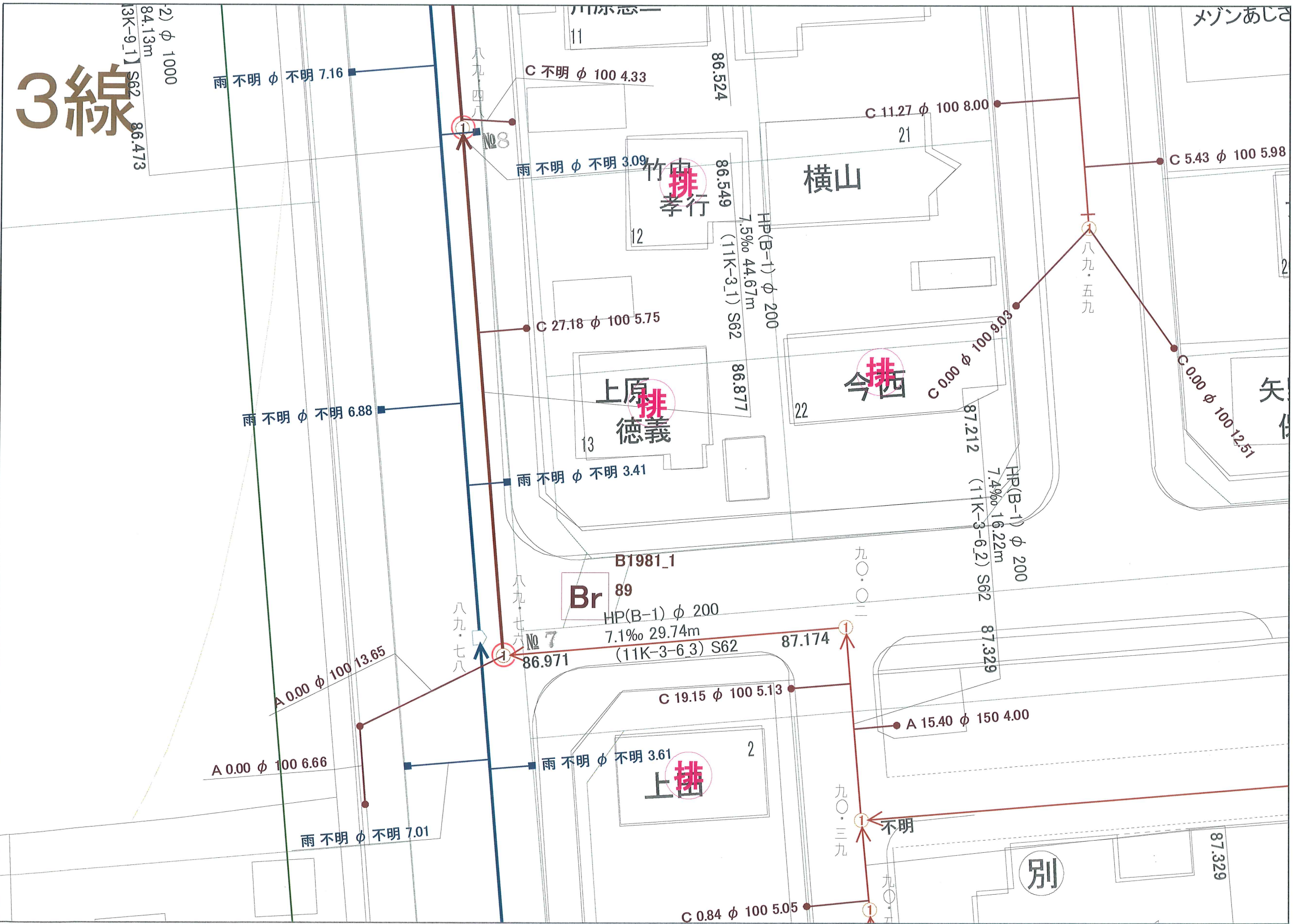
※この図面は参考図ですので現地で確認してください

出図年月日： 2026/09/03



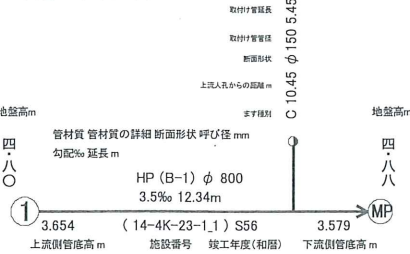
芽室町役場 水道課

茅室町上下水道台帳図



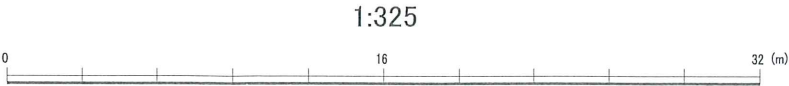
凡 例			
上 水 道：管 路			
記 号	名 称	記 号	名 称
	配水管φ200未満		排水管
	配水管φ200以上		消火栓管
	導水管		仮設管その他
	送水管		
上 水 道：弁 栓・そ の 他			
記 号	名 称	記 号	名 称
	仕切弁(全開)		防火水槽
	仕切弁(全閉)		
	仕切弁(調整)		
	消火栓(地上式)		
上 水 道：管 種			
記 号	名 称	記 号	名 称
DKP	ダクタイル鋳鉄管(K)	VWP	硬質塩化ビニル管
DAP	ダクタイル鋳鉄管(A)	PP	ポリエチレン管
GX	ダクタイル鋳鉄管(GX)	Pe	ポリエチレン管
DCIP	ダクタイル鋳鉄管	ACP	石綿セメント管
SGPW	水配管用亜鉛メッキ鋼管	HP	ヒューム管
STK	一般構造用炭素鋼管		
STPG	圧力配管用炭素鋼管		
SUS	ステンレス鋼管		
下 水 道：管 渠 材 質			
記 号	名 称	記 号	名 称
PRP	リブ付硬質塩化ビニル管	RP	ロール圧延鉄筋コンクリート管
VU	硬質塩化ビニル(VU)	CIP	鋳鉄管
VP	硬質塩化ビニル(VP)	DCIP	ダクタイル鋳鉄管
HP	遠心力鉄筋コンクリート	FRPM	強化プラスチック複合管
	鉄筋コンクリート管	PEP	ポリエチレン管
RC	推進用鉄筋コンクリート	STK	鋼管
	現場打鉄筋コンクリート	X	その他
HRC	高強度鉄筋コンクリート(HRC)	Z	不明
BOX	ボックスカルバート		
下 水 道：管 渠・取 付 管 表 示 例			
汚 水		雨 水	
	幹線管渠		幹線管渠
	枝線管渠		枝線管渠
	ます・取付管		ます・取付管

下水道:注記表示例



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。
(承認番号 平29情保、第1507号)

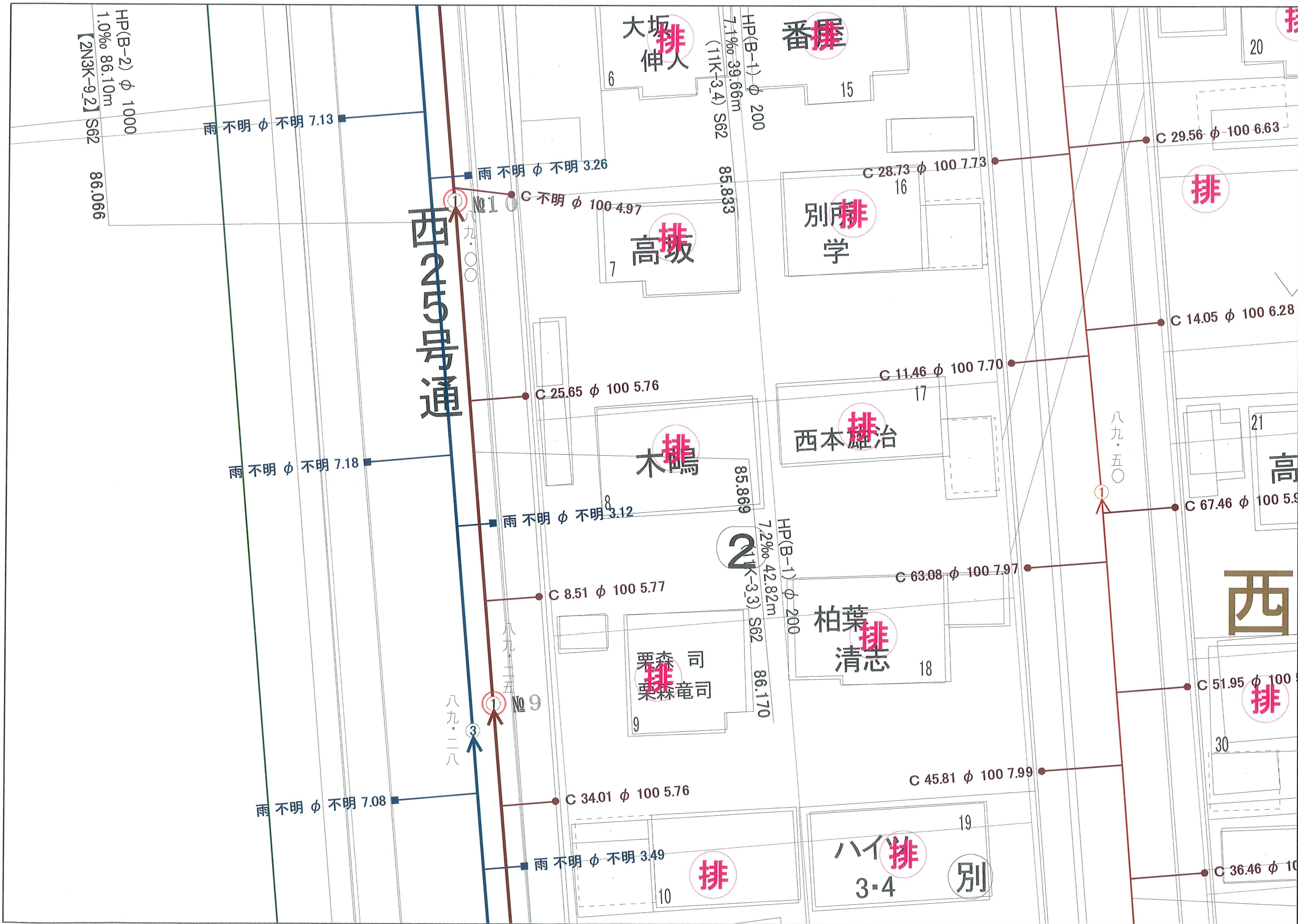
出図年月日: 2026/09/07



※この図面は参考図ですので現地で確認してください

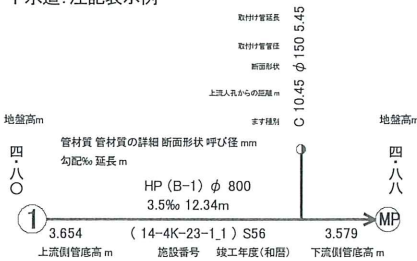
茅室町役場 水道課

芽室町上下水道台帳図



凡 例			
上 水 道：管 路			
記 号	名 称	記 号	名 称
	記水管φ200未満		排水管
	記水管φ200以上		消火栓管
	導水管		仮設管その他
	送水管		
上 水 道：弁 栓・そ の 他			
記 号	名 称	記 号	名 称
	仕切弁(全開)		防火水槽
	仕切弁(全閉)		
	仕切弁(調整)		
	消火栓(地上式)		
上 水 道：管 種			
記 号	名 称	記 号	名 称
DKP	ダクタイル鋳鉄管(K)	VWP	硬質塩化ビニル管
DAP	ダクタイル鋳鉄管(A)	PP	ポリエチレン管
GX	ダクタイル鋳鉄管(GX)	PE	ポリエチレン管
DCIP	ダクタイル鋳鉄管	ACP	石綿セメント管
SGPW	水配管用亜鉛メッキ鋼管	HP	ヒューム管
STK	一般構造用炭素鋼管		
STPG	圧力配管用炭素鋼管		
SUS	ステンレス鋼管		
下 水 道：管 渠 材 質			
PRP	リブ付硬質塩化ビニル管	RP	ロール圧延鉄筋コンクリート管
VU	硬質塩化ビニル(VU)	CIP	鋳鉄管
VP	硬質塩化ビニル(VP)	DCIP	ダクタイル鋳鉄管
HP	遠心鉄筋コンクリート	FRPM	強化プラスチック複合管
	鉄筋コンクリート管	PEP	ポリエチレン管
RC	推進用鉄筋コンクリート	STK	鋼管
	現場打鉄筋コンクリート	X	その他
HRC	高強度鉄筋コンクリート(HRC)	Z	不明
BOX	ボックスカルバート		
下 水 道：管 渠・取 付 管 表 示 例			
汚水		雨水	
幹線管渠		幹線管渠	
枝線管渠		枝線管渠	
ます・取付管		ます・取付管	

下水道: 注記表示例



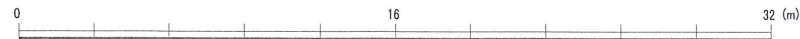
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
(承認番号 平29情使、第1307号)

1:325

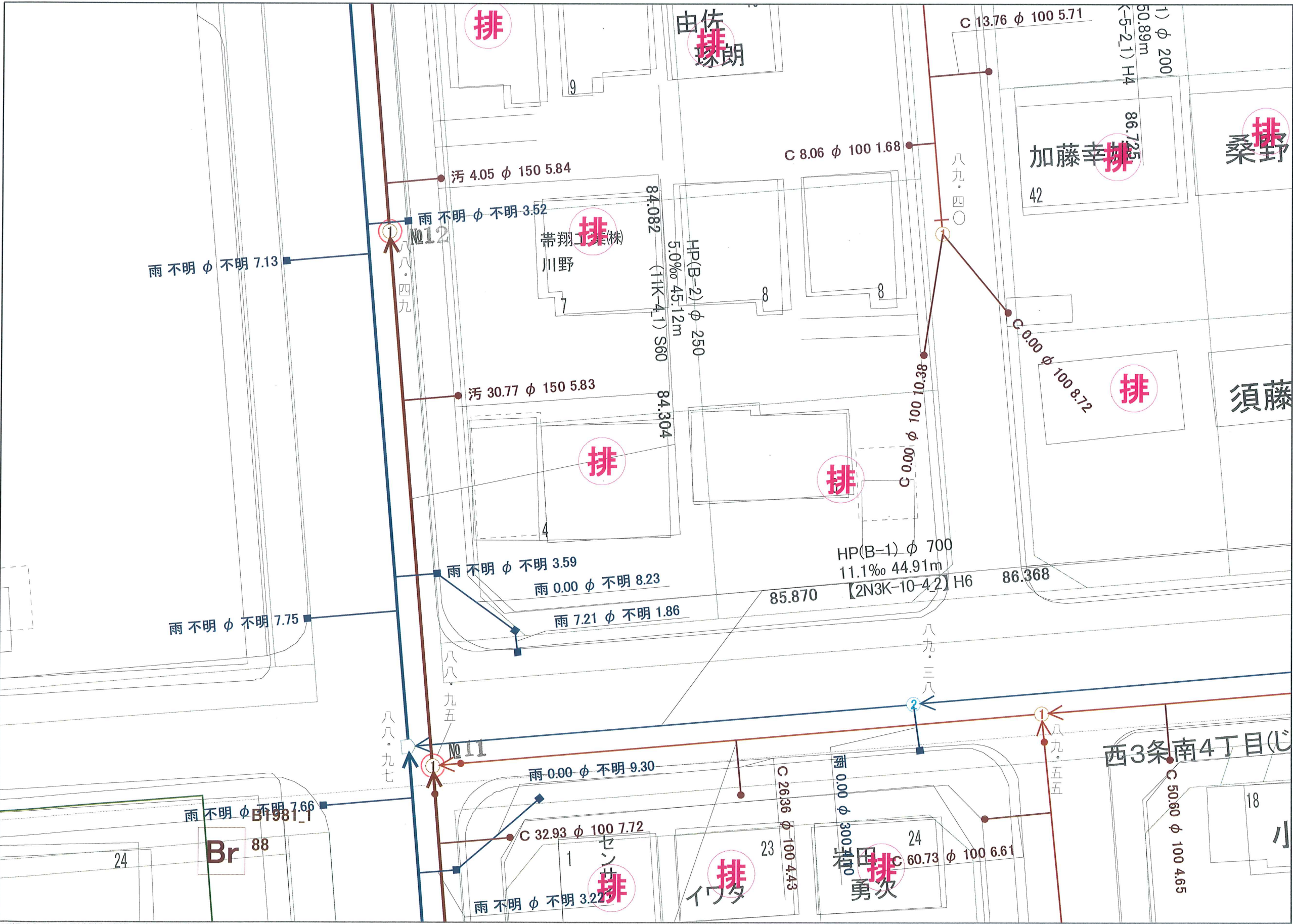
※この図面は参考図ですので現地で確認してください

出図年月日: 2026/09/07

芽室町役場 水道課



芽室町上下水道台帳図



凡 例			
上 水 道 : 管 路			
記 号	名 称	記 号	名 称
	配水管φ200未満		排水管
	配水管φ200以上		消火栓管
	雨水管		仮設管その他
	送水管		

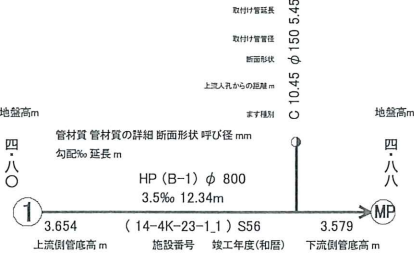
上 水 道 : 弁 栓 ・ そ の 他			
記 号	名 称	記 号	名 称
	仕切弁(全開)		防火水槽
	仕切弁(全開)		
	仕切弁(調整)		
	消火栓(地上式)		

上 水 道 : 管 種			
記 号	名 称	記 号	名 称
DKP	ダクタイル鋳鉄管(K)	VWP	硬質塩化ビニル管
DAP	ダクタイル鋳鉄管(A)	PP	ポリエチレン管
GX	ダクタイル鋳鉄管(GX)	Pe	ポリエチレン管
DCIP	ダクタイル鋳鉄管	ACP	石棉セメント管
SGPW	水配管用亜鉛メッキ鋼管	HP	ヒューム管
STK	一般構造用炭素鋼鋼管		
STPG	圧力配管用炭素鋼鋼管		
SUS	ステンレス鋼管		

下 水 道 : 管 渠 材 質			
PRP	リブ付硬質塩化ビニル管	RP	ロール圧鉄筋コンクリート管
VU	硬質塩化ビニル(VU)	CIP	鋳鉄管
VP	硬質塩化ビニル(VP)	DCIP	ダクタイル鋳鉄管
HP	遠心力鉄筋コンクリート	FRPM	強化プラスチック複合管
	鉄筋コンクリート管	PEP	ポリエチレン管
RC	推進用鉄筋コンクリート	STK	鋼管
	現場打鉄筋コンクリート	X	その他
HRC	高強度鉄筋コンクリート(HRC)	Z	不明
BOX	ボックスカルバート		

下 水 道 : 管 渠 ・ 取 付 管 表 示 例			
汚 水		雨 水	
	幹線管渠		幹線管渠
	枝線管渠		枝線管渠
	ます・取付管		ます・取付管

下水道:注記表示例



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。
(承認番号 平29情使、第1307号)

※この図面は参考図ですので現地で確認してください

出図年月日: 2026/09/07

芽室町役場 水道課

積 算 情 報

設 計 書 番 号	26-18-H1-0097-0	設 計 者 名	
出 張 所 名	芽室町		
適 用 単 価	一般土木		
入 札 日 (開 札 日)	2026年10月 2日		
歩 掛 適 用 年 月	2026年 9月 7日		
単 価 適 用 年 月	2026年 9月 7日		
適用単価 地 区	生 コ ン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合 材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石 材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港 湾 石 材		
	燃 料	K00:帯広建設管理部	
適 用 工 種	下水道工事 (2)		

積算時想定工事期間	2026年10月 9日 ~ 2027年 1月29日 (113日)
工期の設定	通常工期 実施工期：113日 完成期限： 2027年 1月29日
冬期労務補正	2026年10月 ~ 2027年01月 冬期労務補正：なし 時間的制約：時間的制約無し

2026/09/08 13:47:21

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
公共下水道事業	芽室町 公共下水道区域		

費 目	本工事費	人孔蓋修繕工事（その２）
-----	------	--------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	マンホール工 1 式	
	2	付帯工 1 式	
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T補正	しない
	週休２日制の補正	しない
共通仮設費	主たる工種	３１：下水道工事（２）
	施工地域補正	補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合）
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	しない
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合）
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合）
	工期延長等日数	０日
	延長期間最終日の基準年月	2026/10
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	３５％を超えるもの
	契約保証に係る補正	

設計内訳書

工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	事業区分	下水道		主たる工種	下水道工事（２）		
			工事区分	管路		施工地域	補正無し		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管路		式		1					
管きょ工(開削)		式		1					
管路土工		式		1					
管路掘削		m3		16					単-1号
発生土処理		【ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 4 t 積級 】【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】【タ	m3	16					単-2号
マンホール工		式		1					
組立マンホール工		式		1					
組立1号マンホール		箇所		12					単-3号
付帯工		式		1					
舗装版破碎工		式		1					

設計内訳書

工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	事業区分	下水道	主たる工種	下水道工事（２）		
			工事区分	管路		施工地域	補正無し	
工事区分・工種・種別・細別		単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
殻運搬		m3	5					単-4号 概数
殻処分		t	11					単-5号 概数
舗装版切断		m	96					単-6号
舗装版破碎		m2	40					単-7号
アスファルト舗装復旧工		式	1					
凍上抑制層		m2	28					単-8号
下層路盤(車道・路肩部)		m2	30					単-9号
上層路盤(車道・路肩部)		m2	42					単-10号

設計内訳書

工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	事業区分	下水道		主たる工種	下水道工事（２）		
			工事区分	管路		施工地域	補正無し		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
基層(車道・路肩部)		再生粗粒度アスコン(20)40mm1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 【再生粗粒度アスファルト混合物 A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用 】	m2	21					単-11号
表層(車道・路肩部)		再生密粒度アスコン(13)30mm1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用 】	m2	42					単-12号
既設構造物撤去工			式	1					
既設人孔撤去			箇所	12					単-13号
コンクリート塊運搬		【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級 】 【タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】	m3	3					単-14号 概数
コンクリート塊処理		【コンクリート塊受入費 有筋 3 0 c m 程度の大きさ 】	t	7					単-15号 概数
仮設工			式	1					
交通管理工			式	1					

設計内訳書

工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	事業区分	下水道		主たる工種	下水道工事（２）		
			工事区分	管路		施工地域	補正無し		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通誘導警備員			人日	8					単-16号
直接工事費			式	1					
共通仮設費			式	1					
共通仮設費（率計上）			式	1					
純工事費			式	1					
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					
一般管理費等			式	1					
工事価格			式	1					
消費税相当額			式	1					
工事費計			式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分 7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分 5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独（当該工事）	下水道工事（ 2 ）	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	下水道工事（２）	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（－）		
6	管理費区分２，７		工場原価
7	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分９		間接費非対象額
9	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
10	対象額支給品（＋）		
11	無償貸付機械評価額（＋）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 芽室町水道課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

下水道工事（２）

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（－）		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正值 単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）		
25	計上額 単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t			
アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100		
コンクリート塊処理	【コンクリート塊受入費 有筋 30 cm程度の大きさ】	t			
コンクリート塊受入費	有筋 30 cm程度の大きさ	t	100		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） （直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3 %相当の処分費等の価格（W > 3 %の場合） $S t = (P + Q) \times 3 \%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W 3 %」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3 %」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3 %」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-2号

単-2号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20260907 20260907 1.000-00000020				
名称 規格	発生土処理					単位	m3	数量	1	単価	
	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】										
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要	
土砂等運搬		土砂等発生現場 = 小規模：積込機種・規格 = ハック杓山積0.28m3（平積0.2m3）：土質 = 土砂（岩塊・玉石混り土含む）：DID区間の有無 = 有り：運搬距離（km）（DID区間有）= 7.0km以下： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】		m 3	1					CB210110 管理費区分 無	
整地		作業区分 = 残土受入れ地での処理：		m 3	1					CB210610 管理費区分 無	
計											
単価											

1次単価表

単-3号

単-3号

<

1次単価表

単-4号

単-4号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20260907 20260907 1.000-00000020			
名称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	舗装版破碎【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】									
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要
殻運搬		殻発生作業 = 舗装版破碎 : 積込工法区分 = 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 6.0km以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】		m 3	1					CB227010 管理費区分 無
計										
単価										

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	舗装版破碎				単位	m2	数量	1	単価	
規格	アスファルト舗装版12cm									
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
舗装版破碎		舗装版種別 = アスファルト舗装版 : 障害等の有無 = 無し : 騒音振動対策 = 不要 : 舗装版厚 = 15cm 以下 : 積込作業の有無 = 有り : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1					CB430310 管理費区分 無	
計										
単価										

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	凍上抑制層					単位	m2	数量	1	単価	
	320mm【切込砂利 0 ~ 8 0 mm 】										
規格											
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要	
下層路盤（車道・路肩部）		全仕上り厚（実数入力）= 320mm：施工区分 = 2層施工：材料= 路盤材（各種）：費用の 内訳 = 全ての費用： 【切込砂利 0 ~ 8 0 mm 】		m 2	1					CB410030 管理費区分 無	
計											
単価											

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量		単価		
規格	各種 220mm【切込砂利 0 ~ 4 0 mm 】				単位		数量		1		
名称		規格 / 条件		単位	数量		単価		金額		摘要
下層路盤（車道・路肩部）		全仕上り厚（実数入力）= 220mm：施工区分 = 2層施工：材料 = 路盤材（各種）：費用の内訳 = 全ての費用：【切込砂利 0 ~ 4 0 mm 】		m 2	1						CB410030 管理費区分 無
計											
単価											

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	上層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生瀝青安定処理材(40)50mm【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用 】				単位					
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
上層路盤 (車道 ・ 路肩部)		材料 = 再生瀝青安定処理材 (4 0) : 平均幅員 = 1.4m未満 (仕上厚50mm以下) : 1層当平均仕上厚 50mm以下 = 50mm : 瀝青材料種類 = フラックコート PK-3 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用 】	m 2	1			CB410040 管理費区分 無			
計										
単価										

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	基層(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生粗粒度アスコン(20)40mm1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)【再生粗粒度アスファルト混合物 A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用 】									
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
基層（車道・路肩部）		平均幅員 = 1.4m未満（仕上厚50mm以下）：1層当平均仕上厚 50mm以下 = 40mm：材料 = 再生粗粒度アスコン（ 2 0 ）：瀝青材料種類 = ヲクロト PK-4：費用の内訳 = 全ての費用：【再生粗粒度アスファルト混合物 A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用 】	m 2	1					CB410240 管理費区分 無	
計										
単価										

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生密粒度アスコン(13)30mm1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】									
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要
表層（車道・路肩部）		平均幅員 = 1.4m未満（仕上厚50mm以下）：1層当平均仕上厚 50mm以下 = 30mm：材料 = 再生密粒度アスコン（ 1 3 ）：瀝青材料種類 = ヲクロト PK-4：費用の内訳 = 全ての費用：【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】		m 2	1					CB410260 管理費区分 無
計										
単価										

1次単価表

単-13号

単-13号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20260907 20260907 1.000-00000020		
名称 規格	既設人孔撤去					単位	箇所	数量	1	単価	
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要	
既設人孔撤去		構造物区分 = 鉄筋構造物：工法区分 = 人力施工：時間的制約の有無 = 無し：夜間作業の有無 = 無し：		m3	0.22					DGD10980 管理費区分 無 単-20号	
計											
単価											

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート塊運搬	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	殻発生作業 = コンクリート (鉄筋) 構造物とこわし : 積込工法区分 = 機械積込 : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 8.0km以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB227010 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料(1)

単-17号

DGD10030

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	機械掘削工(バ ック)				単位	m3	数量	100	単価	
規格	排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)				単位					
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
土木一般世話役		割増対象賃金比 0.753	人	1.9					R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
普通作業員		割増対象賃金比 0.842	人	5					R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
バ ック[加-ラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3)			時間	11.1					DGD10032 管理費区分 無 単-24号 Z1	
諸雑費（まるめ）			式	1					ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計										
単価										

参考資料(1)

単-18号

DGD60070

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	組立マンホール設置工（市場単価）				箇所	数量	1	単価
規格	1号(900mm) 3m以下 4箇所以上 有 無				単位			
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額		摘要
組立マンホール工 1号(内径900mm)		マンホール深さ3m以下 手間のみ	箇所	1				Q2G1070040 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）			式	1				ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計								
単価								

参考資料(1)

単-19号

WB020052

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費(t)	単位	t	数量	100	単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
アスファルト塊受入費	3 0 ~ 5 0 c m程度の大きさ	t	100			ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価	
計							
単価							

単-20号

DGD10980

参考資料(1)

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	既設人孔撤去				単位	m3	数量	1	単価	
規格	鉄筋構造物 人力施工 無し 無し				単位		数量	1	単価	
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価	金額		摘要	
構造物とりこわし		構造物区分 = 鉄筋構造物 : 工法区分 = 人力施工 : 時間的制約の有無 = 無し : 夜間作業の有無 = 無し :		m 3	1				WB824010 管理費区分 無 単-25号	
計										
単価										

参考資料（１）

単-21号 WB020052

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費（t）				単位 t	数量	100	単価		
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要
コンクリート塊受入費		有筋 3 0 c m程度の大きさ		t	100					ZKD4004000 管理費区分 T 地方資材単価
計										
単価										

参考資料（1）

単-22号 WB010211

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員 A				単位	人日	数量	1	単価	
規格					単位		数量			
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
交通誘導警備員 A		割増対象賃金比0.860	人	1					R0803 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費（まるめ）			式	1					ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計										
単価										

参考資料 (1)

単-23号 WB010212

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員 B				単位	人日	数量	1	単価	
規格					単位		数量			
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
交通誘導警備員 B		割増対象賃金比 0.907	人	1					R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費 (まるめ)			式	1					ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計										
単価										

参考資料(2)

単-24号

DGD10032

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3)				時間	数量	1	単価	
	単位								
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.17			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1			
軽油	ミニローリー渡し	L	5.9			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1			
バックホウ（クローラ）[標準]	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	時間	1			M000202015 管理費区分 無 刊行物単価 Z1			
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1			
計									
単価									

参考資料(2)

単-25号

WB824010

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	構造物とりこわし					単位	m 3	数量	1	単価	
規格	鉄筋構造物 人力施工 無し 無し										
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要	
構造物とりこわし工 鉄筋構造物		昼間 人力施工 制約無 手間のみ		m 3	1					Q001611008 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費（まるめ）				式	1					ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計											
単価											

登録単価＜データ無し＞

[illegible]

個人用損料<データ無し>

[illegible]

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
	既設人孔撤去	鉄筋構造物 人力施工 無し 無し	m3	2.64			単-20号 DGD10980
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	96			CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m 2	40			CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	殻運搬	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込有り	m 3	3			CB227010
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 有り	m 3	5			CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費(t)		t	7			単-21号 WB020052
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費(t)		t	11			単-19号 WB020052

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（材料）

	工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	工事区分	下水道		
				集計区分	材料		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	89.413			刊行物単価
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1			
ZAB4726000	グラウンドマンホール铸铁蓋	JIS型（勾配受） φ600mm T - 25 浮上防止、かぎ付	組	12			刊行物単価
ZAA0360000	無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m 3	0.168			道産材 道建設部策定単価
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	3 0 ～ 5 0 c m程度の大きさ	t	11			地方資材単価
Z006540009	コンクリートカッタ （ブレード）	径 1 8 インチ	枚	0.22			刊行物単価
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 22 02 2号	L	15.519			刊行物単価
ZZ0000001	その他（材料）		式	1			
ZKD0006000	切込砂利	0 ～ 8 0 mm	m 3	11.384			地方資材単価

集計リスト（材料）

	工事名	人孔蓋修繕工事（その２）	当 初	工事区分	下水道		
				集計区分	材料		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ZKD0005000	切込砂利	0 ～ 4 0 mm	m ³	8.385			地方資材単価
ZKD0870500	再生アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ～ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用	t	5.284			グリーン 地方資材単価
Z004130002	アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	L	52.798			刊行物単価
ZKD0860500	再生粗粒度アスファルト混合物	A s 量 4 . 5 ～ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用	t	2.111			グリーン 地方資材単価
Z004130003	アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	L	26.974			刊行物単価
ZKD0850500	再生密粒度アスファルト混合物	1 3 F A s 5 . 5 ～ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用	t	3.171			グリーン 地方資材単価
ZKD4004000	コンクリート塊受入費	有筋 3 0 c m 程度の大きさ	t	7			地方資材単価

- 1 -

集計リスト（その他）

	工事名	人孔蓋修繕工事（その２）			当 初	工事区分	下水道		
						集計区分	その他		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
	組立式マンホール斜壁	φ 600/900 H=300	個	12					
	調整リング	φ 600 × 150	個	12					
	調整部材	緊結用ボルト・ナット L=300 レベル調整駒 M16	組	12					

建設物価・積算資料刊行物単価及び見積策定単価
工事名：人孔蓋修繕工事（その２）

刊行物単価一覧

番号	資材名	規格	決定単価(円)	備 考
			kg換算	
1	下水道用鉄筋コンクリート製 組立マンホール 調整リング	経600mm 高150mm	13,200	
2				

見積単価策定一覧

番号	資材名	規格	決定単価(円)	備 考
1	組立式マンホール斜壁 (改良型)	φ600/900 H=300 底部フラット使用	41,500	
2	調整部材	緊結用ボルト・ナット L=300 レベル調整駒 M16	8,860	

人 孔 蓋 補 修 工 事 集 計 表																		
項 目	種 別	細 別	1 箇 所 あ た り 数 量														合 計	単 位
			No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12				
土 工	掘削		1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33			16	m3
	残土		1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33	1.33			16	m3
マンホール工	斜壁	H=0.30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	基
	斜壁	H=0.15															0	基
	受枠(蓋付)	H=0.11	1	1	1	1	1	1		1	1	1		1			10	基
	受枠(蓋付)次世代型Σ-SV	H=0.11							1				1				2	基
	調整リング	H=0.15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	基
	モルタル	H=0.05	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	袋
	調整部品	H=0.30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	組
取壊し工	舗装切断工	15cm以下	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8			96	m
	舗装版取壊工	15cm以下	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3			40	m2
	舗装殻運搬	DID有	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40			5	m3
	舗装殻処理	As	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92	0.92			11	t
	コンクリート取壊工	斜壁・リング	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22			3	m3
	コンクリート殻運搬	DID有	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22			3	m3
	コンクリート殻処理	Con	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55			7	t
	斜壁	H=0.41	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	基
	調整リング	H=0.06	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	基
	鋳鉄蓋	T-25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12	基
	凍上抑制層	t=47cm	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3			28	m2
	下層路盤工	t=20cm	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5			30	m2
	AS安定処理	t= 5cm	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5			42	m2
	粗粒度AS	t= 4cm							3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5			21	m2
	密粒度AS	t= 3cm	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5			42	m2